

保健だより 1月号

令和7年度
丹原高等学校
保健委員会



明けましておめでとうございます。昨年末は、丹原高校でもインフルエンザが流行し、学級閉鎖となったクラスもありました。これからはインフルエンザだけでなく、ノロウイルス等による感染性胃腸炎も流行する季節です。しっかり予防し、健康に過ごしましょう。

⚠ 手洗いで徹底予防！



見えないけれど…
手にはウイルスが付いていると思っていい！

⚠ 集団の中で吐かない！



がまんしきれる吐き気ではありません！
少しでも早く保健室やトイレへGO！

⚠ 治っても油断しない！



2週間くらいはウイルスの排泄が続きます。
トイレの後は手をよく洗い、感染源にならないように…

1年3組保健委員（余吾）

保健委員がピックアップ 【健康ニュース】

ファシリティードッグ、つながるバトン 入院中の子どもたちの支えに

毎日新聞 WEB 2025.12.13

小児がんや重い病気で入院する子どもや家族を支える犬がいる。「ファシリティードッグ」と呼ばれ、病院の医療チームの一員として活動する。（中略） ファシリティードッグは、医療施設などで働く専門的なトレーニングを受けた犬。「ハンドラー」と呼ばれる看護師ら医療従事者とペアで活動し、入院中の子どもたちのベッドで添い寝したり、リハビリを応援したりする。2010年に国内に初めて導入された。（以下略）



現在、ファシリティードッグを導入しているのは、全国で数か所の病院だけです。育成の準備費用だけでなく、年間1000万円程の運営費が必要になるのがネックだと言われています。

長期の入院で病院から出られない子どもや親にとって、ファシリティードッグの存在は、健康に生活している私達が思う以上に新鮮で、笑顔をもたらす存在かもしれません。クラウドファンディングで応援する方法もありますので、今後も気にしていきたいです。 1年3組保健委員（玉井夢翔）